事前調整用景観配慮チェックシート（建築物）

建築計画において、以下の項目による景観配慮ができている場合は「はい」にチェックを、できていない場合は「いいえ」にチェックをし、備考欄にできない理由を書いてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **建築物の景観配慮項目** | | | |
| Ａ　配置・規模 | はい | いいえ | 備考 |
| ①適切な隣棟間隔や道路側への空地の確保など、ゆとりある景観に配慮した配置とする。 | □ | □ |  |
| ②周辺建築物の壁面の位置の連続性を考慮するなど、周辺の街並みに配慮した配置とする。 | □ | □ |  |
| Ｂ　形態・意匠・色彩 | はい | いいえ | 備考 |
| ①建築物の形態・意匠・色彩は周辺の建築物等と調和したものとなるようにする。 | □ | □ |  |
| ②建築物が周囲に圧迫感を与えないよう、部分的なセットバックや、形態や色彩の分節化などの工夫をする。 | □ | □ |  |
| Ｃ　植栽 | はい | いいえ | 備考 |
| ①接道部やエントランス周りを中心に積極的に緑化し、周囲から見て豊かな緑が感じられるような植栽の配置とする。 | □ | □ |  |
| ②敷地内に残る樹木はできる限り残し、それを活かした植栽計画とする。 | □ | □ |  |
| Ｄ　外構 | はい | いいえ | 備考 |
| ①高さのある閉鎖的な塀はなるべく設けずに、生垣や植栽、低い塀や透過性のある塀などを用いる。 | □ | □ |  |
| ②道路に面する部分の外構は、魅力ある沿道景観の形成を図るため、舗装や門扉等のデザインを工夫する。 | □ | □ |  |
| Ｅ　附属設備・駐車スペース等 | はい | いいえ | 備考 |
| ①エアコンの室外機や雨樋などの設備・配管は、周囲から見えにくい位置に配置するか、目隠しを設ける等により目立たないよう配慮する。 | □ | □ |  |
| ②駐車スペースは植栽や舗装の工夫により、緑豊かな住宅地との調和を図る。 | □ | □ |  |
| ③駐輪スペースやバイク置き場は周囲から見て目立たないようにする。 | □ | □ |  |
| ④ごみ置きスペースは、ごみが目立たないように配置やつくり等を工夫する。 | □ | □ |  |
| ⑤商業業務地で物干し場を設置する場合は、周囲から見て目立たないよう配慮する。 | □ | □ |  |
| ⑥自動販売機を設置する場合は、街並みに配慮した色やデザインとする。 | □ | □ |  |
| Ｆ　照明・夜間景観 | はい | いいえ | 備考 |
| ①屋外照明は、暖かみを感じる色温度の低いものを基本とし、落着きや安心感がありまちの魅力を創り出すようなものとする。 | □ | □ |  |
| ②屋外照明は、まぶしさや点滅などによる不快感を与えないものとする。 | □ | □ |  |
| Ｇ　屋外広告物 | はい | いいえ | 備考 |
| ①周辺環境との調和に配慮し、最小限かつ街並みに適した数・大きさとする。 | □ | □ |  |
| ②文字数や色数は極力少なくし、建築物と調和した色彩とする。 | □ | □ |  |
| ③照明は、夜間景観に配慮した落着きのあるものとし、点滅するものや光源が露出する装置類は使用を控える。 | □ | □ |  |
| ④商業業務地でデジタルサイネージ（大型ビジョンや電光ニュース等）を設置する場合は、強い光を放つものや激しい点滅を伴うものにはせず、街並みの魅力を創出するものとなるようにする。 | □ | □ |  |